

U10b **Scaling analysis of galaxy distribution in the LCRS data**

黒川 知美 (お茶大人間文化)、毛利 英明 (気象研究所)、森川 雅博 (お茶大理)

現在、2点相関関数や power spectrum などの解析により銀河の数密度分布に関するスケーリング性が示されている。今回はの $\sim 100\text{Mpc}$ のスケールにおけるスケーリング性を調べるため、Las Campanas Redshift Survey (LCRS)の銀河データに対してマルチフラクタル解析を行った。luminosity biasのマルチフラクタル解析への影響、以前の銀河分布の解析結果との比較、及び銀河の clustering model に対する制限について報告する。